

令和2年12月24日

関係各位

医療法人社団 朋和会
西広島リハビリテーション病院
理事長 岡本 隆嗣

当院職員の新型コロナウイルス感染と対応について（第1報）

この度、当院の病棟に勤務する職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。病院外での感染事例の接触者として12月21日（月）に唾液PCR検査を実施し陽性が判明したものです。

当該職員については19日（土）から自宅待機としており、院内の消毒を行うとともに接触した患者さんと職員を特定し、PCR検査を実施した結果、全員の陰性を確認しております。

現在、保健所と連携を図りながら引き続き感染対策の徹底を行っているところでございます。感染した職員が所属する病棟では一部利用制限も行っておりますが、その他病棟や他部署、併設施設では感染の広がりを認めないため、保健所と相談のうえ、継続して通常どおり運営しております。

日頃から感染対策には努めておりましたが、関係者の皆さんには大変なご心配をお掛けするとともに、多大なご迷惑をお掛けすることになり、誠に申し訳ございません。心よりお詫び申し上げます。

今後も、患者さん・ご家族様、ならびに職員の安全を最優先として対応を進めてまいります。

ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以上